

○12月23日（月） 【非行防止教室を開催しました】

今年度第2回目の非行防止教室を開催しました。講師として松江警察署 生活安全課の山崎さんにお越しいただき、2年生に向けて講演をしていただきました。

今回は、最近社会問題にもなっているネットトラブルやネット犯罪（SNSによる誹謗中傷、アカウントの乗っ取りやなりすまし、写真や動画の無断掲載や拡散など）について、DVDを視聴したり具体的な事例を紹介したりしながら、わかりやすくお話をしていただきました。

これから冬休みに入りますが、今回の講演の内容を頭に入れて、自分がネットトラブルやネット犯罪に巻き込まれないように気をつけて生活してほしいと思います。また、これを機会に各家庭でも、インターネットやスマホに関する家庭のルールをつくってはいかがでしょうか。松江警察署から生徒向けにいただいたパンフレットを掲載しますのでぜひ参考にしてください、ご家庭での話題にしていきたいと思います。

〈講演のようす〉



子供をネット・スマホの危険から守るために

家庭のルールを つくりましょう



SNSの利用をきっかけに子供が犯罪やトラブルの当事者になるケースが増えています。
子供が犯罪やトラブルに巻き込まれないためには、大人がスマートフォン等インターネットに接続できる機器を適切に管理し、見守っていく必要があります。

夜更かしして成績ダウン



夜遅くまでSNSを利用したり、ゲーム三昧で、寝坊して遅刻したり、授業に集中できず成績が落ちた。
スマホを取り上げられると、暴力を振るうようになった。

こんなケースが実際に起きています!

家族のお金で高額課金



オンラインゲームのアイテム欲しさに、家のお金や親名義のクレジットカードを勝手に使い、数十万円も課金した。

裸の写真や動画の送信



SNSで知り合った相手に言われるがまま、自分の下着姿や裸の写真をスマホで撮影して、相手に送信した。

他人の誹謗中傷



ケンカした腹いせに、同級生の名前や住所、悪口をインターネット掲示板に書き込んだ。

家庭のルールをつくろう!

家族で話し合ってルールを決めることで、大人も子供もインターネットに対する理解が深まります。

POINT 1 一方的に押し付けるのではなく、よく話し合い、お互いに納得できる内容にしましょう。

POINT 2 「いつまで」「どのくらい」等、具体的で子供が守れる内容にしましょう。

POINT 3 子供の成長や生活リズムの変化に合わせて、ルールの内容を見直し、更新しましょう。

ルール例

- ☐ 使用できるのは、1日 ____分まで。
- ☐ 人の悪口や個人情報を書き込まない。
- ☐ 知らない人とメッセージのやり取りをしない。
- ☐ 自分の部屋には持ち込まない。
- ☐ 食事やお風呂の時間は使わない。

わが家のスマホ・ネットルール

① _____

② _____

③ _____

④ _____

⑤ _____

この約束を家族みんなで守ります。

年 月 日

サイン _____

↑ルールを書き込んで、よく見える場所に貼っておきましょう。



島根県警察本部
0852-26-0110

警察相談専用電話: #9110

ヤングテレホン/けいさつ・いじめ110番: 0120-786-719

みこびーヤングメール: 県警HPからアクセス

なやむなトーク

